

要請番号 (JL12422A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・2023/2



校舎と校庭、ルアトカ小学校 2021年10月撮影

中華人民共和国にあるローカルマーケットの外観
2021年12月撮影

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

セントラル州政府

2) 配属機関名（日本語）

ルアトカ小学校

3) 任地（セントラル州クイキラ）JICA事務所の所在地（ポートモレスビー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約1.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

首都ポートモレスビーから南東に約60kmに位置し、セントラル州リゴ郡中心の郡都クイキラにあるキリスト教系の小学校である。日本の小学3年～中学2年に相当する生徒に義務教育にて基礎教育を行っている。年間予算は、約300万円。生徒約300名、教員数約20名。同校隣にはエレメンタリースクール(小学1年、2年)も併設されている。同任地への隊員派遣は初めてとなるが、他にも州事務所や職業訓練学校で隊員要請に至っている。なお、JICAの技術プロジェクト「初等理科教員養成校強化(2020.9～2024.9)が当国で実施されており、緩やかな連携も期待されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国は近年就学率が大幅に上昇したものの、教育の質には依然として大きな課題を抱えている。2019年から導入された新カリキュラム(Standard Based Curriculum)や小学3年～6年算数・理科の当国初の国定教科書や指導書の活用も今後の課題である。セントラル州は教育について十分な施策がなされておらず、また他州と同様に予算・教員数不足は常態化している。そのような状況の中、同学校は授業内容の改善や教材の充実化は必須の課題と感じていて、教員は日々の授業や業務を行う以外に余裕がなく、十分な授業研究ができる環境ではない。そのため外からの知見を求めたいことやこれまで同国隊員分科会が作成してきた副教材を活用したいとの希望があり隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 小学3年～中学2年相当の生徒に対して、主に算数・数学の授業担当・補助を行う。(詳細は着任後決定)
2. 同僚教員を対象として、授業研究等を通じて生徒の能力に応じた授業運営や指導方法の向上を支援する。
3. 配属先に歴代隊員が作成した算数の副教材を普及したり、もしくは配属先と必要な教材を作成する。
4. 日本の小学校の生活や様子などの紹介を行い、生徒や同僚職員に対して様々な機会を提供する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、教員用指導書、シラバス

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:校長40代男性、他教員十数名。

活動対象者:

生徒:小学生3年～中学2年生相当(Grade3～8)約12クラス、300名。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（数学））

[性別]：（男性） 備考：治安上の理由

[学歴]：（短大卒） 備考：同僚が教員養成学校卒のため

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

生活使用言語はピジン語。住居は近くの教会敷地内かロッジの長期滞在者用住居を想定。新型コロナウィルス感染症に関する情報は、在パプアニューギニア日本大使館HP(https://www.png.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)を参照。

【類似職種】

- ・数学教育
- ・理科教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。